

生成AIで攻撃は加速

脆弱性診断は年1回でよいのか？

～AIの自動巡回で、回数・価格を気にせず
「いつでも・だれでも」診断できる体制へ～

登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真** (あべ かずま)

新卒でNTTデータに入社し、Salesforceビジネス推進部門でコンサルティングセールス・カスタマーサクセスを経験。

その後、AIベンチャー企業・SaaSスタートアップ企業にてCS責任者およびプロダクトマネージャー・事業統括責任者を歴任し、エーアイセキュリティラボに入社。

現在は、新規プロダクト企画・事業開発をリードしながら、各種セミナー・講演への登壇などエバンジェリストとしても活動。

登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真**（あべ かずま）



フォローお願いします！



ととのう、セキュリティ

私たちは、AIの力でセキュリティ対策が無理なく回り続ける仕組みを提供し、専門部門だけに頼らず、チームで安全を支えられる状態をつくります。

本来の業務に集中しながら、事業が前に進み続ける世界を実現していきます。



「ととのう、セキュリティ」の
考え方を動画で紹介しています



誰でも簡単に

プロさながらの高度な
脆弱性診断を

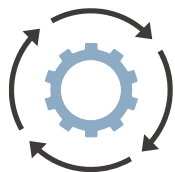


| AI が“開発”の速度を変えた：埋め込まれる脆弱性が潜在的に激増

開発の高速化

AI駆動

Cursor / Copilot / Devin



実装・改修が高速化
小規模リリースが常態化

誰でも開発

ノーコード + 生成AI



作るハードルが低下
現場主導でサービス増加

生成AIが作成したコードに
脆弱性が含まれている割合

45%

出典：<https://www.veracode.com/blog/spring-2026-genai-code-security/>

リファクタリングされている
コードの割合は直近4年間で

-70%

出典：https://www.gitclear.com/the_ai_code_quality_maintainability_gap

生成AIが作成したコードが
欠陥を含む可能性は人間の

2.74倍

出典：<https://forbesjapan.com/articles/detail/94209>

| AI が“攻撃”の速度を変えた：超効率的に、膨大な量の攻撃が可能に

攻撃の高速化

常時スキャン

24時間365日



公開直後から探索
AIが継続監視

自動化

PoC / フィッシング生成



攻撃の作成コスト低下
誰でも攻撃可能な時代へ

1ホストあたり月次攻撃件数

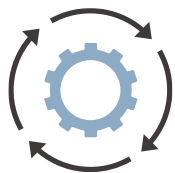


攻撃が3-4年で約5倍

| Web開発に欠かせない「脆弱性診断」で言うと

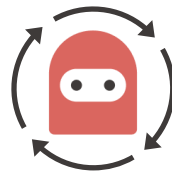
開発

毎日リリース



攻撃

2 4 / 3 6 5



セキュリティ

年に1～数回



セキュリティだけが、まだ“人ががんばる”運用になっている

開発と攻撃は高速化しているのに、防御だけが追いついていない



なぜ、そうなっているのか？

脆弱性診断には専門家（人）の深い知見が必要

ビジネスインパクト：顧客接点の中心へ = 信頼そのもの



難易度：脆弱性の発見には「仕様の多様性」と「文脈の理解」が必要

A I が普及しても、人による深いレビューの重要性は変わらない

| ただ、診断を専門家に委託するとなると——



委託先との連携など
事前調整が大変

調整だけで
時間が溶けていく…



診断タイミングを
柔軟に調整できない

今すぐ診断したいのに
空いてない…



対象・頻度が増えると
コストが膨大に

対象が増えるたび
予算が厳しい…

結果として、診断は“年1回のイベント”になってしまいやすい

いま必要な「自律的セキュリティ運用」

専門家による

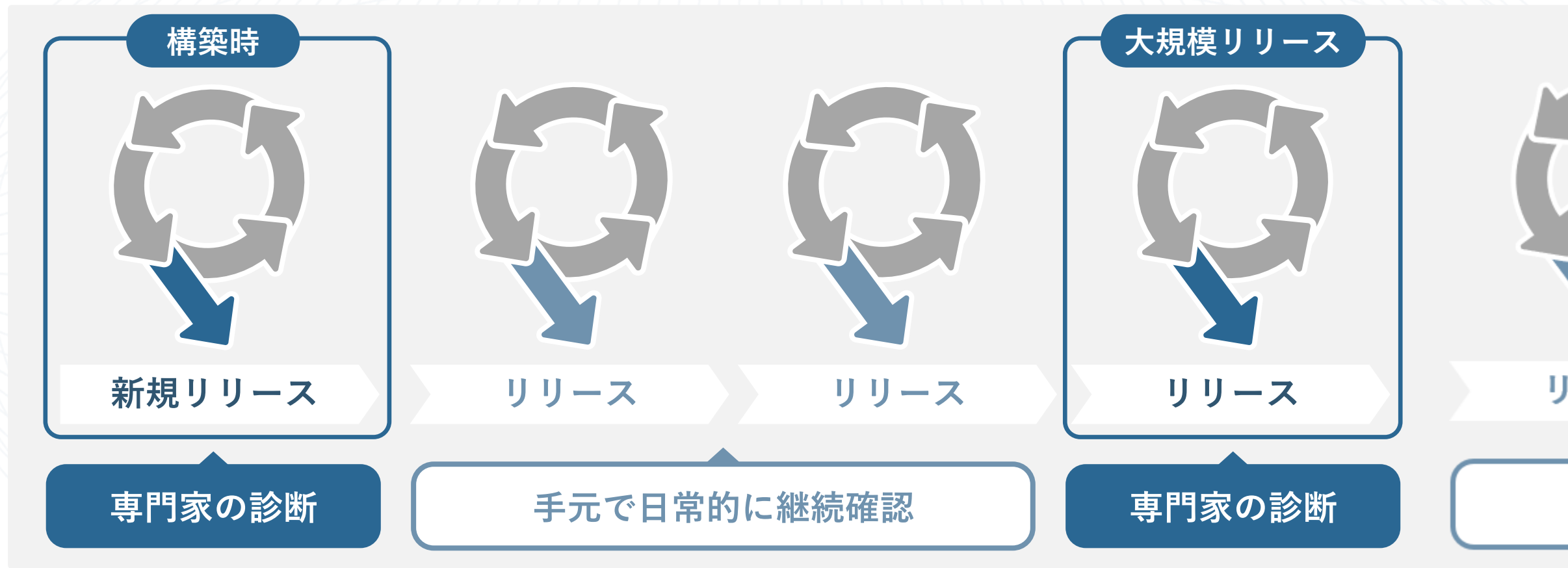
精緻な診断

+

内製化による

日常的な診断

例えば・・・



日常的な確認を、人手だけで回し続けるのは難しい

「人手で診断」に限界を感じたら…

セキュリティ専門家が作ったAIで 「日常的な診断」を回す仕組みづくり



| AIによる脆弱性探索は実運用フェーズへ

2024年11月 Google社 AIモデル「Big Sleep」、AIで初めてメモリ安全性の未知の脆弱性を発見

➡ **専門家がAIモデル「Big Sleep」を活用し、AIで初めてメモリ安全性の未知の脆弱性を発見**

2026年4月 Anthropic社 「Mythos Preview」が27年見落とされていたOpenBSDの脆弱性を発見

➡ **専門家が「Mythos Preview」を活用し、27年見落とされていたOpenBSDの脆弱性を発見**

2026年5月 Microsoft社 AIエージェント基盤「MDASH」がWindowsの未知の脆弱性を16件発見

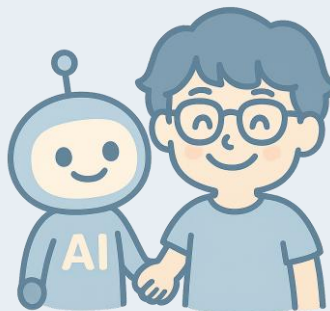
➡ **専門家がAIエージェント基盤「MDASH」を活用し、Windowsの未知の脆弱性を16件発見**

AI活用効果を引き出すには「正しく使い続けられる仕組み」が必要

AIの活用効果は「その業務のエキスパート」によって最大化される。非専門家がAIを使う前提であればAIが担う作業や判断基準をあらかじめ設計し、誰が使っても一定の品質で運用できる状態をつくることが大切。

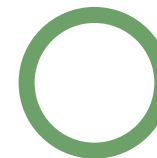
“素(す)”のAIを使う

- コントロール不可能領域が多い
- 活用には専門知識が前提
- 業務プロセスを固定しにくい



AIと協働できる状態

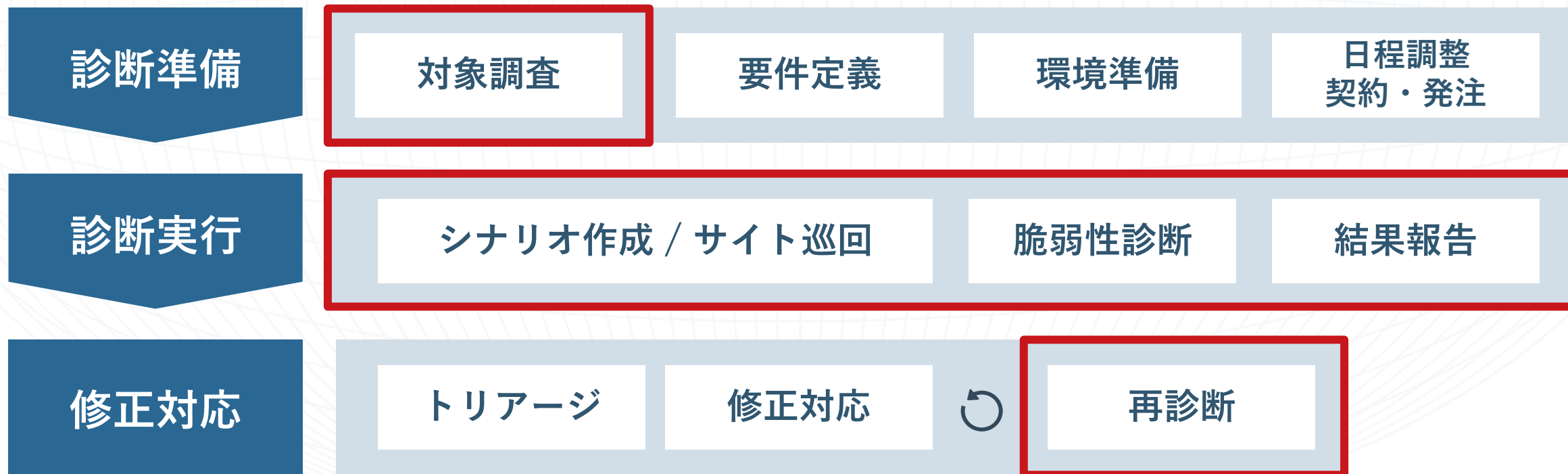
- 人間がコントロール可能な仕組み
- 知識不足を補うことに特化した機能
- 日常業務での継続運用を支援



| AI活用の勘所①



多くの工程を自動化、人の操作・判断を省力化！



AI活用の勘所②



自動でページを巡回すると詰まる“フォーム”も突破

AeyeScanなら、
正確に入力値を推測して巡回！

！ココがポイント

名前や住所など決まった項目だけでなく、
どんな項目にも対応！

例えば

-  クレジットカード
-  画像アップロード

自動認識シラベル化

登録フォーム

姓名 (カタカナ)	
郵便番号	
住所	
電話番号	
メールアドレス	

確認する →

適切な入力値を設定

姓名
姓名(カタカナ)
姓名(ひらがな)
姓
名
姓(カタカナ)
名(カタカナ)
姓(ひらがな)
名(ひらがな)

正常
遷移

適切な値を入力

登録フォーム

姓名 (カタカナ)	ジュンカイ タロウ
郵便番号	000-0000
住所	東京都 江東区...
電話番号	03-0000-0000
メールアドレス	taro@example.com

確定 →

AI活用の勘所③



生成AIが“ツール”と“人”をつなぐ

- 1 診断設定がさらにカンタンに
設定内容レビュー、適正値を提案

- ・フリーフォーマットでの指示



特許 第7320211号

- 4 高度なレポート出力も可能に

- ・診断結果を元に総評を生成



- 2 巡回がより柔軟に進化

- ・多言語対応
- ・フリーフォーマットでの指示
- ・画面の自動類似判定



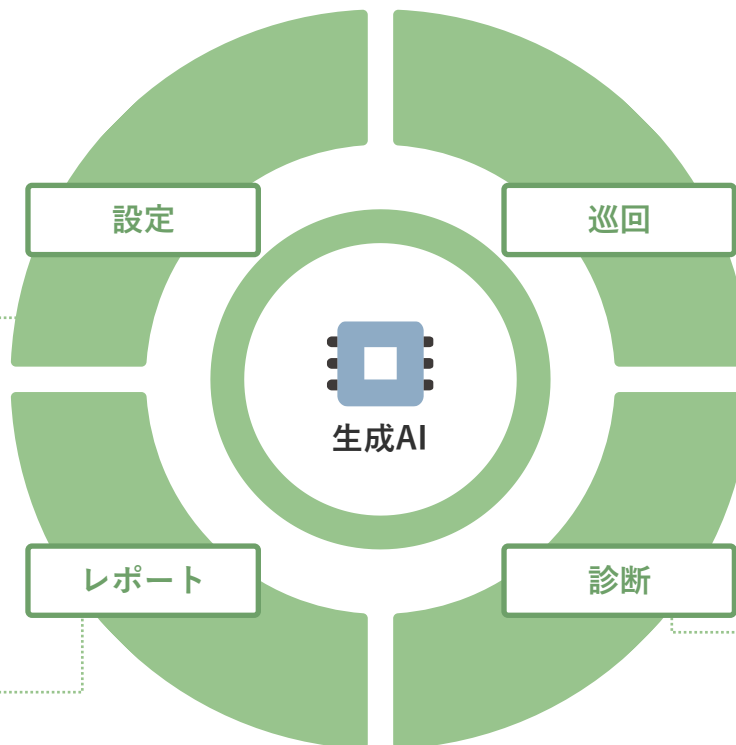
特許 第7348698号

- 3 手動で診断していた項目にも対応

- ・パラメータの用途を推測
- ・セッションIDの規則性を解析



特許 第7344614号



｜ 本日のまとめ

診断を「日常化」する自律的セキュリティ運用

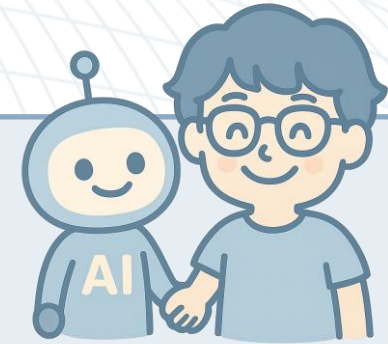


1. AIと協働することで、脆弱性診断プロセスを内製化する
2. 第一歩は、いつでも・誰でも・好きなだけ診断できる環境づくり



AeyeScan で開発を止めないセキュリティを

AI を活用した



Webアプリ診断の内製化
自律的セキュリティ運用は
AeyeScanにお任せください！

生成AI時代の脆弱性診断なら AeyeScan

クラウド型Webアプリケーション
脆弱性検査ツール

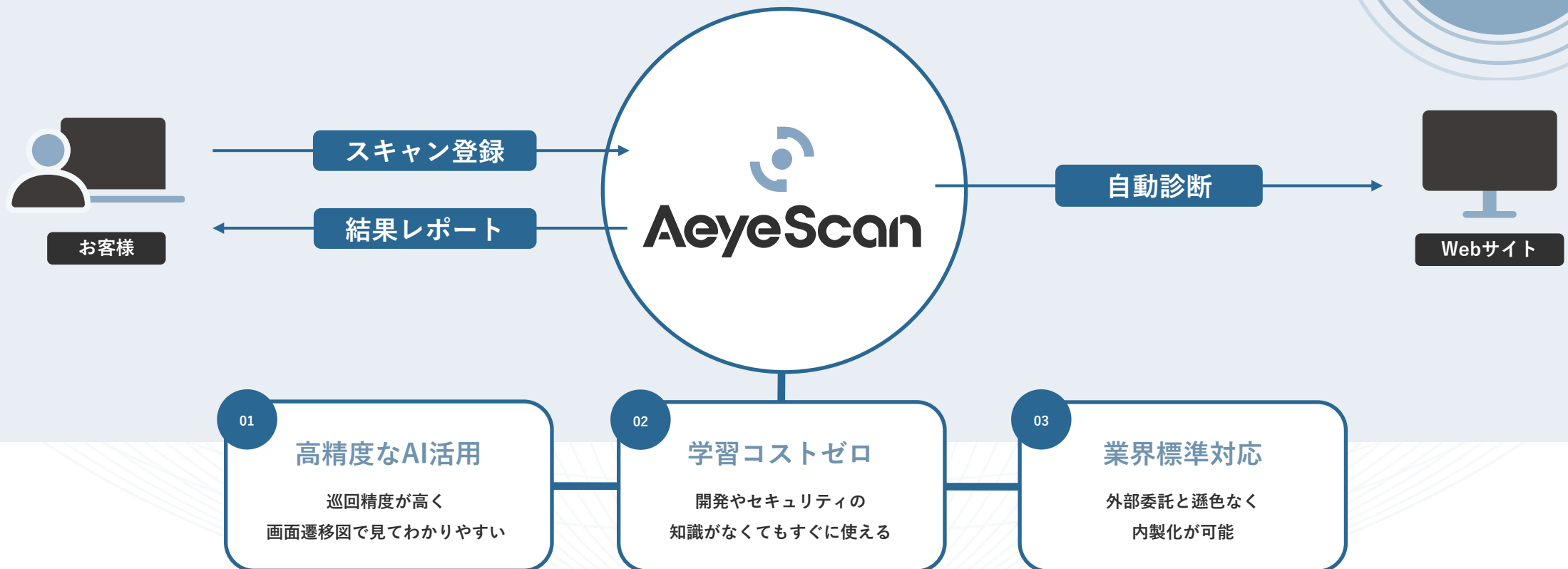
国内市場シェア

No.1※

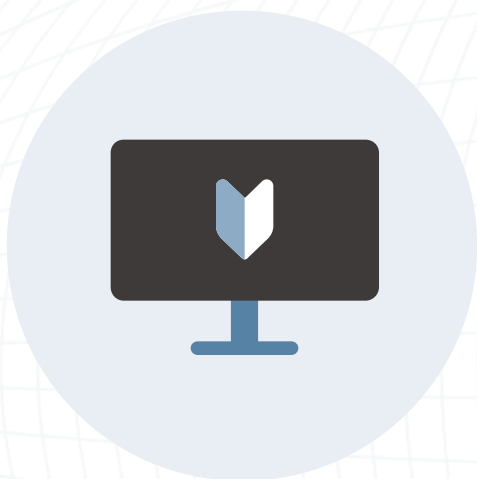
※ 富士キメラ総研調べ「2025 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」
Webアプリケーション脆弱性検査ツール ベンダーシェア（2024年度実績）

※ ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2026」SaaS型Web
アプリケーション脆弱性診断・管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2024年度実績）

有償契約
500社以上



| AeyeScanが選ばれている理由



誰でもかんたん操作



開発やセキュリティの知識がなくても、
トレーニングなしで診断可能。



AIによる自動診断



圧倒的な巡回精度で
24時間自動で診断。
画面遷移図で状況を可視化。



わかりやすいレポート



各種ガイドラインに準拠した
プロ仕様のレポート出力、
日本語と英語に対応。

| AeyeScanが選ばれている理由

誰でも使える操作性

×

プロが認める機能・性能

さまざまな企業さまに導入いただいております

ユーザー企業

インフラ※



エンタメ



メディア



製造



金融



人材・教育



SaaS



SI・IT企業



セキュリティ企業



※公共および社会・生活基盤までを包含

社名五十音順（導入いただいた企業様の一部です）会社名及びロゴは各社の商標または登録商標です

AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうなの？
またどのように脆弱性が発見されるのか？
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



お見積りの希望・導入をご検討している方へ

AeyeScan への お問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は
お問い合わせフォームよりご連絡ください。
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム



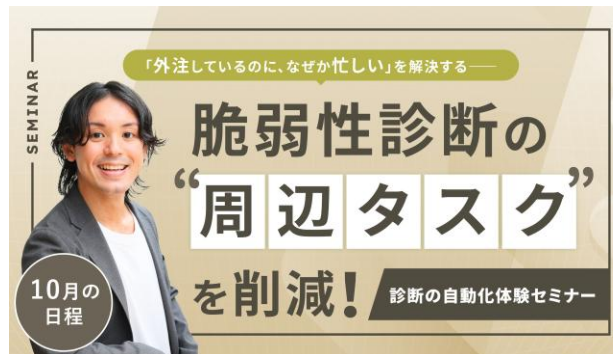
定期開催中！

AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを
検討してみたい方へ

AeyeScanがどんなものか知りたい方に、
デモを交えてわかりやすくご紹介。
まずは気軽に使い勝手をチェック！

デモセミナーの日程を確認

AeyeScanの操作を
体験してみたい方へ

実際の操作を通して、一連の機能を体感。
導入前の不安や疑問をまるごと解消。
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンズオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策に
お悩みの方へ

最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認



| アンケートのお願い

ご回答いただいた皆さまに
御礼として**本公演資料のPDFデータをプレゼント！**

アンケートのご回答、よろしくお願いします。



AeyeScan

セキュリティに、確かな答えを。